

授業概要

大学生活は、社会人として活躍できるようになるための準備期間です。

本講義では、志望する分野や職種にかかわらず、社会的・職業的に自立するために必要な、基盤となる知識や思考力、想像力、態度を身につけることを目的としています。具体的には、講義やワーク演習・グループディスカッション・全体発表を通して、キャリアデザインに関する知識や考え方を身につけ、進路選択の基準となる勤労観・職業観や自己について内省的に探索し将来を描くことで“卒業後”を意識した大学生活をデザインすることを目指します。最終 Goal は“卒業後”を意識した主体的な大学生活が送れるようになることです。

また、本講義はこれからの進路選択や就職活動にも活かせる知識やスキルも身につく授業です。

授業計画

第1回	オリエンテーション（授業の概要・進め方・評価方法など、キャリアデザインとは？）
第2回	仕事理解①：働く意味、意義とは？
第3回	仕事理解②：仕事とは？
第4回	仕事理解③：職業とは？
第5回	自己理解①：これまでの自分の振り返る
第6回	自己理解②：自分の性格を分析する
第7回	自己理解③：多様な視点から自己を見つめる
第8回	キャリアデザインに関する理論①：多様なキャリア発達モデル
第9回	キャリアデザインに関する理論②：偶然や転機を活かすキャリア
第10回	キャリアデザインに関する理論③：変幻自在なキャリア
第11回	主体的なキャリアデザインに向けて①：組織の雇用とキャリアシステム
第12回	主体的なキャリアデザインに向けて②：新卒採用の構造と対策
第13回	主体的なキャリアデザインに向けて③：社会人に求められる力
第14回	大学生活をデザインする
第15回	全体の振り返りと今後に向けて
第16回	筆記試験（論述問題を予定）

到達目標

- ・キャリアデザインの重要性について自分なりの言葉で説明できる。
- ・大学生活で実現したい、もしくは、身につけたい具体的な目標を立てることができる。
- ・“卒業後”を意識した大学生活がデザインできる。
- ・“卒業後”を意識した主体的な大学生活を送ることができる。

履修上の注意

- ・ワーク演習・グループディスカッション・全体発表などには主体的に参加することを前提とする。
- ・30分以上の遅刻は欠席扱い（電車遅延等については証明書を提出すること）。
- ・授業中の私語、授業内容と関係のない作業（携帯電話の使用など）は禁止する。
- ・受講者の希望や進捗状況により、授業の順番を入れかえたり、内容を一部変更することがある。

予習・復習

- ・本講義の目的は、授業時間外にも主体的な行動をとることである。
そのため、気になるトピックやキーワードについては積極的に探索することが望ましい。
- ・ワークシート課題などの宿題を設定する場合がある。

評価方法

- 1) 筆記試験 50%
- 2) 中間レポート1回 30%
- 3) 授業参加度（発表・ワーク演習・グループディスカッションへの参加状況など）10%
- 4) リアクションペーパー 10%

テキスト

- ・教科書指定なし。授業にて資料を配布し、参考図書・文献を適宜紹介する。